

税理士試験 合格へのキックオフ

LessonⅢ ^う ^か 合格するための準備をしよう

『会計人コース』の活用方法

編集部

新入社員
コーイチ君

『会計人コース』は、この9月号から2020年8月号までの1年間にわたって、税理士試験や簿記検定などの試験合格をめざす読者の皆様のために、さまざまな情報を提供していきます。

ここでは、『会計人コース』がどのような構成になっているのか、連載の内容やねらい、有効な活用法について、ご紹介します。

新・就任
ネコ編集長

『会計人コース』の構成

『会計人コース』の記事は、大きく分けて連載、特集、コラム、別冊付録があります。



連載

学習する科目（簿記論、財務諸表論、法人税法、など）や受験レベル（税理士試験、日商簿記2級、など）に応じたスケジュールに基づいて、体系的に学習を進めます。年間のスケジュールは、各連載の冒頭に掲載しています。連載をペースメーカーとして、1年間学習を継続していきましょう。

特集

1年間の学習においては、計算問題でいえば、基礎期には個別問題、応用期からは総合問題、直前期には難易度の高い問題といったように、それぞれの時期に対応した学習をしていくこととなります。また、学習を始めたばかりの時期から、各自の学習スタイルが身についた時期、試験直前の総仕上げの時期とでは、知りたい情報も変わっていきます。

このような、時期に応じて必要な情報を特集で取り上げていきます。勉強法のヒントや解答テクニック、特定の論点に焦点を当てた解説など、学習に直結するテーマを掲載していくので、自分に合うものを取り入れてください。また、試験合格までの選択肢や就職に役立つ情報も提供していきます。

コラム

学習の合間の息抜きや、ちょっと役に立つ情報、将来の働く姿をイメージできるようなお話も掲載していきますので、ご期待ください。

別冊付録

『会計人コース』は、**独学で試験合格を目指す方**のサポートを念頭に置いています。独学の場合、専門学校に通っている受験生に比べて、演習量がどうしても少なくなりがちです。また、勉強法の工夫や学んだ内容のまとめ方、自分の実力の確かめ方、などの情報も不足してしまいます。

そこで、視点や形式、難易度に配慮したさまざまな問題集、理論のまとめ、予想問題など、毎月、工夫を凝らした**別冊付録**をご用意していきます。本誌の連載や特集に加え、付録を活用していただくことで、**実戦力**を身につけることができるでしょう。

計算科目(簿記論,財務諸表論)について



9月号から始まる連載のうち、計算科目(簿記論,財務諸表論)については、目標とする試験ごとに、大きく3つの連載がスタートします。

日商2級合格をめざす～「日商簿記2級(2月,6月試験対策)合格プロジェクト」

簿記を学習する場合、日商簿記検定2級合格をめざすケースが多いのではないのでしょうか。就職に有利になるだけでなく、今後、税理士試験や公認会計士試験を目指す場合にも、「**日商2級**」合格レベルの**実力が前提**となってきます。

この日商2級合格を目標とする方に向けた新連載が「**日商簿記2級(2月,6月試験対策)合格プロジェクト**」です。

日商簿記検定は、最近**出題範囲の改定**が行われたこともあって、試験が難しくなったといわれます。そのため、従来よりも深い理解が要求されます。本連載では、仕訳をきることを重視して、試験に頻出する論点や新たに出題範囲となった論点をわかりやすく解説します。もちろん、**工業簿記**についてもぬかりなく対策をしていきます。

日商2級と税理士試験をつなぐ～「日商2級合格から税理士へ 簿・財 独学チャレンジ講座」

日商2級に合格した、あるいは日商2級レベルの学習をしてきたという方は、「**次は税理士試験を目指そう**」と考えることも多いことでしょう。日商簿記2級までで学んできた内容は、間違いなく税理士試験の簿記論・財務諸表論合格を目指すための基盤になります。ところが、税理士試験の簿記論・財務諸表論では、日商簿記で学んでこなかった論点や、日商簿記で学んだ内容をさらに拡大した論点も出題されます。

このような、日商簿記と税理士試験とのギャップを埋め、日商2級合格から税理士試験へのチャレンジをサポートする新連載が「**日商2級合格から税理士へ 簿・財 独学チャレンジ講座**」です。

本連載では、まず2級の重要論点を復習し、11月の検定合格を目指して直前対策をします。その後、日商簿記と税理士試験とのギャップを埋めるため、**未習論点と、さらに拡大して学習する必要のある論点**を取り上げていきます。

「独学チャレンジ講座」と並行して、後述の「**独学合格プロジェクト**」を学習することで、2020年の税理士試験合格を目指しましょう。



税理士試験合格を目指す～「税理士試験 独学合格プロジェクト」

税理士試験にチャレンジする方、あるいは受験したけど残念な結果となりリベンジを狙っている方を想定し、**重要論点や頻出論点を体系的に学習していく定番連載が「税理士試験 独学合格プロジェクト」**です。「簿記論」と「財務諸表論」の2つがあります。

本連載は、問題→解答・解説の順序で、**アウトプットを中心とした構成**になっています。問題を解いていく過程で、知識を定着させること、解答への道筋が身につくこと、を重視しています。インプットについては、読者の皆さんご自身で、基本書やテキストを読んで補ってください。

年が明ける頃からは、点を取るための実戦的な力をつけていく応用期になります。そこで1月号から、総合問題の連載を開始する予定です。



税法科目について

税理士試験の税法科目合格を目指す方には「**税理士試験 独学合格プロジェクト**」で、所得税法、法人税法、相続税法、消費税法の4科目の連載がスタートします（なお、1月号からは、国税徴収法の連載も開始する予定です）。

計算科目と同様に、問題→解答・解説の順序で、**アウトプットを中心とした構成**とし、重要論点や頻出論点を体系的に学習していきます。インプットについては、読者の皆さんご自身で補っていただきます。オススメの基本書、テキスト、問題集は、連載の中でご紹介しています。

ここも見て～Webサイト、Twitter

連載の計算科目や付録などの**解答用紙**は、『会計人コース』のWebサイト (<http://www.kaikeijin-course.jp/>) からダウンロードすることができます。税理士試験と同じA4サイズで印刷して、繰り返し使しましょう。



『会計人コース』の**Twitter** (@kaikeijincourse) では、なにげないつぶやきとともに、試験情報をいち早くお届けします。ぜひ、チェックしてください。



バックナンバーを保管しておき、曖昧になった内容を復習したり、演習問題を繰り返し解いたりすることも、実力アップのカギです！

皆様、これから1年間、一緒にがんばりましょう！

